

社会保障改革の各分野の検討状況

目次

子ども・子育て新システムの実現の検討状況	2
子どもに対する手当制度の検討状況	3
医療提供体制の見直しに係る検討状況	4
医療保険制度改革・診療報酬改定の検討状況	5
介護保険制度改革の検討状況	6
現行の年金制度の改善の検討状況	7
短時間労働者に対する厚生年金・健康保険の適用拡大の検討状況	8
就労促進の検討状況	9
ディーセントワークの実現の検討状況	10
今後のパートタイム労働対策の検討状況	11
生活保護制度の見直し及び生活保護基準の検証の検討状況	12
障害者施策の検討状況	13
難病対策の検討状況	14

平成 23 年 10 月 24 日

第 2 回 厚生労働省社会保障改革推進本部

子ども・子育て新システムの実現の検討状況

雇用均等・児童家庭局

(1) 主な検討事項

子ども・子育て新システムの全体像、具体的な制度設計（すべての子ども・子育て家庭への支援の仕組み、幼保一体化、子ども・子育て会議、費用負担など）

(2) 検討状況

① 最近の検討状況

○10月18日

子ども・子育て新システム検討会議作業グループ基本制度WT（第15回）

- ・議題：国の基準と地方の裁量の関係、指定制における指定や総合施設（仮称）の認可等の主体のあり方等について

② 今後の日程と予定

○11月 基本制度WT（第16回）

- ・議題：費用負担のあり方、子ども・子育て包括交付金（仮称）のあり方、ワーク・ライフ・バランス、イコールフットィング等

○12月 基本制度WT（第17回）

- ・議題：国の所管その他積残し事項

○年内 基本制度WT（第18回）

- ・議題：新システムの成案とりまとめ

子どもに対する手当制度の検討状況

雇用均等・児童家庭局

(1) 主な検討事項

平成 24 年度以降の子どもに対する手当制度の具体的な制度設計(制度内容、費用負担など)

(2) 検討状況

①最近の検討状況

- 10 月 12 日 子どもに対する手当制度に関する厚生労働大臣・地方 6 団体意見交換会

②今後の日程と予定

○10～12 月

- ・地方団体や事業主団体との調整
- ・政党間の協議

○12 月

- ・上記の調整を踏まえて、平成 24 年度予算を編成

医療提供体制の見直しに係る検討状況

医 政 局

(1) 主な検討事項

病院・病床機能の分化・強化、在宅医療の推進、医師の確保、チーム医療の推進、臨床研究の推進 等

(2) 検討状況

①最近の検討状況

- 9月22日 第21回社会保障審議会医療部会
・議題：診療報酬改定の基本方針、救急・周産期医療、医療法人

- 10月12日 第8回チーム医療推進会議
・議題：看護業務検討WGの進捗状況（特定看護師（仮称）の業務範囲及び要件）、チーム医療推進方策検討WGの進捗状況

②今後の日程と予定

- 10月27日 第22回社会保障審議会医療部会
・議題：在宅医療、地域医療支援センター 等
→ 年内の意見とりまとめに向け、部会等を今後数回開催する予定

(3) その他

- 民主党・厚生労働部門会議に医療・介護WTが設置。

医療保険制度改革・診療報酬改定の検討状況

保 険 局

(1) 主な検討事項

高度・長期医療への対応と給付の重点化（高額療養費の見直しと受診時定額負担の導入）、市町村国保の財政基盤の安定化・強化・広域化、高齢者医療の見直し、診療報酬改定

(2) 検討状況

①最近の検討状況

○ 10月12日 医療保険部会

- ・議題：高額療養費と受診時定額負担（高額療養費の具体的改善案提示、高額療養費と受診時定額負担の財政試算の提示）
- ・主な意見：高額療養費の見直しの財源は保険料・公費で賄うべきで、患者から定額負担を徴収することは問題といった意見があった一方で、保険料負担は限界であり、定額負担も選択肢の一つとして検討すべき、との意見があった。

○ 10月21日 中医協と介護給付費分科会との打ち合わせ会

- ・議題：同時改定に向けた意見交換

②今後の日程と予定

○ 10月24日 国民健康保険制度の基盤強化に関する国と地方の協議

- ・議題：意見交換等

○ 10月26日 医療保険部会

- ・議題：24年度改定の基本的認識、視点、方向等

介護保険制度改革の検討状況

老 健 局

(1) 主な検討事項

- 処遇改善のための財源確保策を含む制度見直しに関する論点の検討
 - ・ 介護納付金の総報酬割導入
 - ・ 給付の重点化
 - ・ 1号保険料の低所得者保険料軽減強化
- 介護報酬改定

(2) 検討状況

① 最近の検討状況

(ア) 介護保険部会

- 10月13日
 - ・ 議題：社会保障・税一体改革における介護分野の対応について
 - ・ 主な意見：
 - ・ 歳入改革（消費税の引上げ）なくして給付の改善はない。総報酬割は2号被保険者の理解を得られない。
 - ・ デフレが進行している中では±0でも実質的にはプラス。
 - ・ 処遇改善交付金については、財源を確保した上で、介護報酬に組み入れるべき。
 - ・ 国が働く者の賃金に直接介入すること自体がおかしい。
 - ・ 処遇改善交付金をやめる状況にはなく、継続すべき。

(イ) 介護給付費分科会

- 10月17日 24年度介護報酬改定について（各サービス）
介護報酬で処遇改善措置を実施する場合の考え方

② 今後の日程と予定

- 介護保険部会
 - 次回10月31日 11月下旬取りまとめ予定
- 介護給付費分科会
 - 次回10月31日 12月上旬取りまとめ予定

現行の年金制度の改善の検討状況

年金局

(1) 主な検討事項

基礎年金国庫負担2分の1の確保、最低保障機能の強化、高所得者の年金給付の見直し、第3号被保険者制度の見直し、在職老齢年金の見直し、マクロ経済スライド、支給開始年齢引き上げ等

(2) 検討状況

① 最近の検討状況

- 10月11日 第4回社会保障審議会年金部会
 - ・ 議題：支給開始年齢について、在職老齢年金の見直しについて
 - ・ 主な意見：労使からは、現在の雇用環境の下で支給開始年齢の引き上げや前倒しを行うことには慎重な意見が出された。一方、中長期的には支給開始年齢の引き上げが必要という意見もあった。

② 今後の日程と予定

- 10月31日 第5回社会保障審議会年金部会
 - ・ 議題：産休期間中の保険料負担免除、標準報酬上限の引上げ等
- 11月11日 第6回年金部会
 - ・ 議題：二巡目の議論の開始（これまでの意見の整理と宿題返し）

(3) その他

- 10月13日 民主党厚生労働部門会議に年金WT（座長：和田隆志議員）が設置された。

短時間労働者に対する厚生年金・健康保険の適用拡大の検討状況

保険局・年金局

(1) 主な検討事項

短時間労働者に対する厚生年金・健康保険の具体的な適用の在り方等

(2) 検討状況

①最近の検討状況

- 10月13日 第4回社会保障審議会短時間労働者への社会保険適用等に関する特別部会
 - ・議題：事業主団体及び労働組合からのヒアリング（第1回）
（対象）フードサービス協会、サービス・流通労働組合連合
 - ・主な意見：フードサービス協会は、適用拡大に反対の立場を表明。一方、サービス・流通労働組合連合は、適用拡大を推進していくことを要望

②今後の日程と予定

- 10月24日 第5回社会保障審議会短時間労働者への社会保険適用等に関する特別部会
 - ・議題：事業主団体及び労働組合からのヒアリング（第2回）
（対象）チェーンストア協会、スーパーマーケット協会、百貨店協会、生活衛生同業組合中央会、UIゼンセン同盟 ほか
- 10月27日 第6回社会保障審議会短時間労働者への社会保険適用等に関する特別部会
 - ・議題：事業主団体及び労働組合からのヒアリング（第3回）
（対象）全国乗用自動車連合会、ビルメンテナンス協会、在宅介護協会、自治労、全国母子寡婦福祉団体協議会 ほか

(3) その他

- 11月以降、ヒアリングを踏まえた整理と、とりまとめに向けた議論を行う予定。

就労促進の検討状況

職業安定局

(1) 主な検討事項

- (ア) 年齢にかかわらず働き続けることができる社会づくり等
(希望者全員の65歳までの雇用確保策等)
- (イ) 雇用の安定や処遇の改善に向けた非正規雇用に関する総合的ビジョン
- (ウ) 雇用保険・求職者支援制度の財源

(2) 検討状況

① 最近の検討状況

- (ア) 10月13日 第44回労働政策審議会 雇用対策基本問題部会
 - ・議題：高年齢者雇用について
 - ・主な意見：労働者側からは、年齢にかかわらず働ける環境の整備のため、政労使が連携し、役割を果たすべきとの意見。使用者側からは、企業の取組を後押ししてほしいという意見。
- (イ) 10月7日 第5回非正規雇用のビジョンに関する懇談会
 - ・議題：有識者からのヒアリング
 - ・主な意見：有識者からは、「均等・均衡待遇の推進をすべき」、「政府の再分配機能を強化すべき」等の意見。
- (ウ) 9月28日 第78回労働政策審議会 雇用保険部会
 - ・議題：雇用保険制度の今後の在り方について
(失業等給付及び財政運営に係る検討課題全般)
 - ・主な意見：国庫負担については、労使ともに早期に本来の国庫負担割合に戻すべきとの意見

② 今後の日程と予定

- (ア) 10月25日 第45回労働政策審議会 雇用対策基本問題部会
 - ・議題：高年齢者雇用について
- (イ) 10月27日 第6回非正規雇用のビジョンに関する懇談会
 - ・議題：企業からのヒアリング
- (ウ) 10月26日 第79回労働政策審議会 雇用保険部会
 - ・議題：雇用保険制度の今後の在り方について
(平成23年度末までの暫定措置等(個別延長給付等))

(3) その他

- 民主党厚生労働部門会議に雇用WTが設置された。

ディーセントワークの実現の検討状況

労働基準局

(1) 主な検討事項

- 有期契約労働者の雇用の安定や処遇の改善に向けた法制度の整備の検討
- 長時間労働抑制やメンタルヘルス対策による労働者の健康・安全の確保

(2) 検討状況

① 最近の検討状況

- 10月5日、20日 民主党厚生労働部門会議
・ 議題：労働安全衛生法改正法案について議論

② 今後の日程と予定

(ア) 有期労働契約について

- 10月24日 労働政策審議会労働条件分科会
・ 議題：有期労働契約について検討
- 有期労働契約については引き続き審議を進め、12月頃に結論を取りまとめ予定。

(イ) 労働安全衛生法について

- 10月24日 労働政策審議会安全衛生分科会
・ 議題：労働安全衛生法の一部を改正する法律案要綱について諮問
- 臨時国会に、労働安全衛生法改正法案を提出予定。

今後のパートタイム労働対策の検討状況

雇用均等・児童家庭局

(1) 主な検討事項

今後のパートタイム労働対策について

(2) 検討状況

① 最近の検討状況

- 9月27日 労働政策審議会雇用均等分科会
 - ・ 議題：「今後のパートタイム労働対策に関する研究会報告書」についてほか
- 10月14日 労働政策審議会雇用均等分科会
 - ・ 議題：パートタイム労働対策について

② 今後の日程と予定

- 10月25日 労働政策審議会雇用均等分科会
 - ・ 議題：パートタイム労働対策について

以後、引き続き雇用均等分科会を開催し、平成23年中の議論の取りまとめに向けて検討を行う。

※ 民主党厚生労働部門会議に雇用WTが設置された。

生活保護制度の見直し及び生活保護基準の検証の検討状況

社 会 ・ 援 護 局

(1) 主な検討事項

(生活保護制度の見直し)

①生活保護受給者の就労・自立支援、②医療扶助や住宅扶助の適正化、③保護費の適正支給の確保、④第2のセーフティネットと生活保護の関係等。

(基準の検証)

生活保護基準について、5年に1度実施される全国消費実態調査のデータ等を用いて、現在の生活扶助基準額が一般の低所得世帯の消費実態と適切に均衡が図られているかなど、専門的かつ客観的に評価・検証を行う。

(2) 検討状況

① 最近の検討状況

(基準の検証)

- 10月4日 第6回社会保障審議会生活保護基準部会
・議題：委員報告（部会の各委員より、生活保護基準等に関する自らの研究成果などを報告）
- 10月25日 第7回社会保障審議会生活保護基準部会
・議題：委員からの報告（同上）

② 今後の日程と予定

(生活保護制度の見直し)

- 第7回生活保護制度に関する国と地方の協議事務会合（日程を含め非公開。後日議事概要をHPに掲載）
- 引き続き議論を進め、再度厚労省政務三役と都道府県・市町村首長による協議（ハイレベル会合）を開催してとりまとめ予定。

(基準の検証)

- 11月に総務省より全国消費実態調査の個票データを入手し、検証作業のための特別集計を開始。今後、一定の集計結果がまとまり次第具体的な検証作業を開始。
- 生活保護基準部会において平成24年後半を目途に報告書を取りまとめ予定。

(民主党生活保護WT)

- 民主党部門会議の下に生活保護WT（座長：梅村聡議員）が設置され、生活保護に関する議論を行う。

障害者施策の検討状況

社会・援護局障害保健福祉部

(1) 主な検討事項

総合的な障害者施策の充実（制度の谷間のない支援、地域移行・地域生活の支援）

(2) 検討状況

①最近の検討状況

- 8月30日 第18回障がい者制度改革推進会議総合福祉部会
「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言（骨格提言）」
とりまとめ

②今後の日程と予定

- 民主党厚生労働部門障がい者 WT（座長：中根康浩議員）にて、当省や関係団体からヒアリングを予定。

難病対策の検討状況

健康局

(1) 主な検討事項

難病対策について、医療費助成や研究事業の在り方、福祉、就労・雇用支援施策等、制度横断的な検討を行う。

(2) 検討状況

①最近の検討状況

- 9月27日 厚生科学審議会疾病対策部会難病対策委員会（第14回）
 - ・議題：難病対策の現状について
 - ・議論の内容：委員会全体として難病対策の現状を共有。
- 10月19日 厚生科学審議会疾病対策部会難病対策委員会（第15回）
 - ・議題：これまでの委員会における議論の論点整理、難病の範囲について
 - ・議論の内容：委員会全体として今後検討すべき論点を共有。また、難病の範囲について専門家に検討を依頼することを決定。

②今後の日程と予定

- 11月1日 新たな難治性疾患対策の在り方検討チーム（第4回）
 - ※ 座長：辻副大臣、副座長：藤田政務官・津田政務官、構成員：省内関係部局長
 - ・議題：今後の難病対策の方向性について
- 11月10日 厚生科学審議会疾病対策部会難病対策委員会（第16回）
 - ・議題：関係者ヒアリング

(3) その他

- 11月12日 難病・慢性疾患全国フォーラム
 - ・患者団体が主催する難病・慢性疾患対策についてのシンポジウム